

研究課題名	ゲノム網羅的解析によるB型肝炎ウイルス感染の病態関連遺伝子の同定と新規診断法の開発
研究機関名	東京大学医科学研究所 武蔵野赤十字病院消化器科 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター 千葉大学大学院医学研究院 金沢大学大学院医薬保健研究域 国立病院機構長崎医療センター 信州大学医学部付属病院 川崎医科大学肝胆膵内科学 筑波大学医学医療系 名古屋市立大学大学院医学研究科 埼玉医科大学消化器内科 北海道大学大学院医学研究 東京大学医学部附属病院 北海道大学大学院医学研究科 国立感染症研究所ウイルス第二部 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター 北海道大学薬学研究院
研究責任者	所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之
研究期間	平成26年4月 ～ 平成29年3月
研究の意義・目的	<ul style="list-style-type: none"> 本研究の目的は、B型肝炎ウイルス感染に起因する各種の病態形成に関わる宿主（ヒト）因子を網羅的ゲノム解析により同定し、新たな診断法や治療法の開発に寄与することにあります。 本研究では、主に日本人のHBV感染者を対象としたゲノムワイド関連解析を、全国規模の共同研究として行ないます。 本研究は厚生労働省委託金事業 課題名：「ゲノム網羅的解析によるB型肝炎ウイルス感染の病態関連遺伝子の同定と新規診断法の開発」（研究責任者：徳永 勝士）の分担研究者として行うものである。
研究の方法 (対象期間含む)	<ul style="list-style-type: none"> 研究対象はB型慢性肝炎で遺伝子解析の同意が得られた方です。 ゲノムワイド関連解析により、持続感染、繊維化進展、癌化に起因する遺伝要因を探索します。 これに対して当院の症例の臨床データを匿名化して提供します。 遺伝子解析は、東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野および国立国際医療研究センター肝炎免疫研究センターにおいて実施します。
個人情報の取扱い	個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱います。個人情報を記載した資料（書類）は、管理責任者（調査実施責任者および担当者）の適切な管理の下、第三者からの不正アクセス、第三者への漏えい防止および紛失等その他の安全管理を厳重に行います。
問合せ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之</p> <p>TEL：0422-32-3111（代表）6813（事務局内線） FAX：0422-32-3525</p>